

訂正とお詫び

本誌のバック・ナンバーにおいて、下記の箇所に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
(編集部)

■ 2005年8月号

● 特集

p.110 ワンポイントコラム最終行：

p.118に続く→p.120に続く

p.153 写真1のキャプション：MFS1/4
→ [左：MF1/4, 右：MFS1/4]

p.158 右↓2行目：C₃₀₁, C₃₀₂ など→
C₃₀₁, C₃₀₂, C₃₀₇, C₃₀₈ など

p.159 左↑5行目：C₁₀₃→C₁₀₄

p.160 左↓2行目：C₂₀₄ など→C₂₀₄,
C₂₁₃ など

p.160 写真16のキャプション：左→右,
右→左

● SPICE 実用電子回路講座

p.193 右↓4行目：位相進みが-120°
以内→位相進みが120°以内

● パソコンを使った充放電モニタの製作

p.199 左↓6行目：2次電池の製作→2
次電池関連の製作

p.200 図4左下ICの中：(DS271R だけ)
→(DS2751R は電流検出抵抗を内蔵して

いる)

p.201 写真1(b)のIC：DS2751Eは下
から5～7穴目、右から4～5穴目の位
置にあるIC。MAX8885は基板左から7
～8穴、下から9穴の位置にあるIC

p.202 図5左上：5M→1k

p.202 図6左：VB 3.3V 電源の四角い
囲みをとる

p.203 右↓3行目：と付ける→取り付
ける

p.205 図205右側やや上の部品：470 μ
→470 Ω

p.206 右↓17行目：総充電量(充電量)
→総充電量(放電量)，同右↓22行目：
本誌2005年5月号→2002年5月号

● パワー・フェライトによるトランス & コイル設計

p.214 図3-1(b)：起磁力→起電力

p.217 図3-8左↓一行目：起電力→起
磁力

● やってみよう！PICマイコン

p.242 右↓6行目：使います→使える
ように空けてあります

● PSoC マイコン活用講座

p.255 図3-9：P2.2端子と中央上のジ
ャンパ左列2番目をつなぐ

● 失敗は成功の母

p.264 左↓12行目：CMOSのスイッチ
に変わった→CMOS スイッチの種類が
変わった

p.265 図4：下図のように交点の黒丸
をとる

